

『 武蔵野大学 徳之島プロジェクト 』について

(株) 永濱木材 代表取締役 永濱 隆史 (亀津在住)

「是非！徳之島へお願いします！」昨年（2014年）11月、東京出張の際にご縁頂きました武蔵野大学就職・キャリア開発課課長の中塩義幸様との初対面の際に発した言葉でございました。

「徳之島の未来に繋がる！」と直感的に思ったからでございます。

早速、今年の年明け1月に初来島頂き、徳之島町役場にてプレゼンを行い、「町として取り組みましょう！」ご協力頂ける事を了承して下さった瞬間でした。

第1回目のプレゼンにて即断即決を頂いたお陰で、その後来島頂きました際の打合せなども予想以上にスピーディーに中身を詰めて行く事が出来ました。今年6月には徳之島町長様、企画課職員の方々と同大学まで出向き、徳之島希望の学生約80名にプレゼンを行いました。同大学では先の東日本大震災以降、1年生（約2千名）は夏休み期間に約60あるプログラムの中から1つ選択し、ボランティア活動等行うフィールドスタディーというカリキュラムがございます。今回その中に徳之島を入れて戴くことが出来ました。

九州での同大学のこのような取り組みは徳之島が初めてでございます。直後に福岡県大川市でもスタート致しました。

今年の徳之島での主な活動内容は大きく二班に分かれており、農業体験班と徳之島 Navi 班でございます。

農業班は農家での体験を通し、農家の思いや商品になるまでの苦労等、体験してもらい、安心安全な食の大切さ等を学びます。また、Navi 班は午前の職場体験や午後の取材活動を通し、島の歴史や街、人を知り学生目線で製作した物を自分たちの手で全国に発信していく内容でございますが、何より島の文化や人との触れ合いを通して学生自身が人として成長する事が一番の学びだと思っております。ただ単に、受け入れるだけではなく、これを機に同大学が繋がっている行政や全国の街の方々と徳之島の交流が出来れば、更にはお互いの魅力を発信し合い、様々な場面での協力や面白い取組が出来るのではないかと思っております。また、今回来島されました学生の中にも、既に卒業後の就職先に徳之島を希望した学生もいらっしゃいました。大変嬉しい事でございますし、来年以降は更に内容を充実させ、参加学生の人数も大幅に増やす方向で進めてまいります。

学生たちにも申し上げた事がございます。

「これで皆さんと徳之島は近くになりました。皆さんは希望です。卒業後の就職先に徳之島を選んで頂けたら嬉しい限りですし、都会で就職しても疲れた時にはいつでも帰れる場所があります。また、将来結婚した際でも子供を連れて遊びに来たり、子供だけ島に遊びに行かせたり、皆さん心の中でそのような徳之島になればとても嬉しいです。いつでも帰って来て下さい。喜んで受け入れます。」と

全国どこの学生達にとっても自費での徳之島行は交通費や交通手段の関係で大変な事だと思っておりますが、長期に渡り継続する事により、それでも行きたい島、行く価値のある島だと思っております。東京～徳之島の遠い距離を取り除く事が可能になり、未来の子供たちの為にもなるのではないかと思っております。

8月7日、同大学山田事務局長様にもご来島頂きまして徳之島町亀津の東区公民館にて、このプロジェクトを10年計画で取組む旨の覚書を徳之島町と同大学で取り交わしました。

まずはこの場をお借りさせて頂きまして、改めてご尽力並びに受入れ頂きました徳之島町長様はじめ企画課の皆様、地域営業課の皆様、農家の皆様、観光連盟の皆様他、学生達が町を越えて島内のあちらこちらで行っている取材活動を快く受入てご協力くださいました島民の皆様、山田事務局長様、中塩課長様他、教職員の皆様、そして、ご来島下さりました学生へ厚くお礼申し上げますとともに、心より感謝申し上げます。

また、今回の寄稿にあたりまして、初めての事で何を書けば良いのかも分からない、私のような若輩者にチャンスを下さりました徳之島「夢」振興会議の町田様、ならびにこの会報誌（「夢」振だより14号）をご覧になれる皆様には拙い文章になりました事、お許しいただければ幸いに存じます。

ありがとうございました。

ご縁に感謝。

平成27年9月10日

『 徳之島プロジェクト、第一歩を踏み出しました 』

武蔵野大学 産学連携推進室長 中塩 義幸

ご縁をいただき、この夏、66名の学生達が2つの活動を行いました。

- ①徳之島ガイドブック制作（11月頃完成予定）
- ②農業体験実習

取組が実現できたのは、また、私達が最後まで活動できたのは、徳之島町役場様、永瀆木材様はじめ、島の皆様が温かく、そして力強く支えてくださったからです。この場をお借りして厚く御礼を申し上げたいと思います。

学生達は、農作業などの活動を通して島の皆様と触れ合うことにより、お互いが繋がり、島が大好きになり、「徳之島の役に立ちたい」、という想いが日に日に強くなっていきました。（是非、活動内容を本学ホームページ内FACEBOOKをご覧ください）。

私達は、徳之島の皆様に信頼され、取組を10年続けていきたいと考えています。今年の第一歩を振り返り、課題を改善し、数年後には「徳之島に武蔵野の学生さんは欠かせない」と言っていただけるまでになりたいと思っています。そして、徳之島と本学が共に成長していくことを目指していきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

『 徳之島 Navi!制作プロジェクト』 最終日 !!

武蔵野大学 学生 徳之島 Navi! 制作 第2班

一週間に及ぶ「徳之島 Navi!」制作プロジェクトへの取り組みも、今日で最終日となりました。

授業の一環として参加したこの企画ですが、僕たち学生が徳之島で体験したこと、感じたこと、学んだことは想像以上のものでした。この企画の発起人であり、ご実家を宿舎として提供してくださった永瀆さん、美味しい豚肉を振る舞っていただき、島の料理も教えてくださった宮本さん、快く取材を受けていただいたお店・宿の方々、親切にくださった島の皆様、たくさんの人の温かさに触れた9日間でした。徳之島の美しい海に魅了され、闘牛に興奮し、ビーチでは静かに波の音を聞きました。

このような素敵な場所で過ごした時間、そしてそれを多くの方々に伝える為に、自分たちがガイドブック制作に取り組んだことは、決して忘れることはできません。またこの場所に帰って来たいと、僕たちは心から思います。

本当にありがとうございました！！

『 農業体験実習 』最終日です!!

武蔵野大学 学生 徳之島農業体験実習 第1班

今日は徳之島とのお別れの日でした。午前に最後の体験学習をした後、午後は奄美大島への出発準備をしました。

最後の体験学習ということもあり、作業にも力が入りました！ 午後に奄美大島行きへの船に乗る前に、徳之島の町長さんに皆で挨拶にいきました。町長さんに徳之島での暮らしを話した時、徳之島にいた5日間の思い出がこみ上げてきました。お世話になった島の方々との別れはとても寂しく、皆涙を流していました。それぞれ徳之島に対する思いが強くなるようでした。

徳之島の方々には私たちにとても温かく接してくれ、私たちがのびのびと生活ができたのも、全部島の方々のおかげでした!!

またこのメンバーで徳之島に来ようと皆で約束しました。

徳之島の皆さん、おぼらだれん(ありがとう)!!!

徳之島プロジェクト(Navi 徳之島！)
美しい徳之島の自然遺産ガイドブック制作
寄付金ご納入方法
(銀行振込)

★振込人名入力の際に、お名前の頭に「トクノシマ」をご入力下さい。

例)「トクノシマ 氏名」

下記口座にお振込みください

〔振込口座〕 三菱東京 UFJ 銀行吉祥寺駅前支店
銀行 No.0005 支店 No.365
普通 No.5243802
学校法人 武蔵野大学
専務理事 田中教照 (タナカ キョウショウ)

個人による寄付の場合、寄付申込書をご提出いただきますと、領収証と税制上の
優遇措置を受けるために必要な証明書(写)をお送りいたします。

税制上の優遇措置(個人の場合)寄付者の選択によりどちらか一方の制度で申告することが認められています。

① 所得控除制度

[所得控除額] = 寄付金額(総所得金額等の40%が上限) - 2千円

確定申告の際に本学院からの領収証と特定公益増進法人証明書(写)を所轄税務署にご提出ください。

② 税額控除制度

[税額控除(所得税額の25%が上限)] = (寄付金額(総所得金額等の40%が上限) - 2千円) × 40%。

確定申告の際に本学院からの領収証と税額控除に係る証明書(写)を所轄税務署にご提出下さい。

ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

～お問い合わせ～

武蔵野大学 就職・キャリア開発課 駒宮 知恵(こまみや ちえ)

東京都江東区有明 3-3-3 TEL03-5530-7350 FAX03-5530-3812 <http://www.musashino-u.ac.jp>

(株) 永瀆木材 代表取締役 永瀆 隆史氏の発案がこのように大きなプロジェクトを動かしました。
上記口座は武蔵野大学さんの、この行動に感謝の意で、「夢」振サイドより依頼して開設して頂きました。

※ 「夢」振 事務局より徳之島関係者へお願い

武蔵野大学さんは産学連携を大きな柱の一つに掲げ、我が故郷徳之島活性化(徳之島ナビ作成・農産物改良・農産物拡販方法の開発・自然遺産登録を控え観光事業 PR 等々)に向けて、数十名の学生が今後 10 年間に亘って代わる代わる自費で徳之島に長期滞在して(2015年度は 2 班に分けて 66 名)活動を展開しています。

私たちの心の支えである故郷が、この事業によって新しい徳之島、夢溢れる徳之島に生まれ変わると想像しただけで嬉しく心が豊かになりませんか。

私たち徳之島出身者として、誠にありがたく、感謝の気持ちを言葉だけでなく、形の上でお応えするとしてら浄財、その他で側面から支えて行くのが一番と考えます。

徳之島関係者の皆さん! この学生さんたちを皆で浄財その他で応援して行きましょう。

1. 1,000 円でも結構です。是非上記口座へ振込んで支援の輪を広げて行きましょう
2. 毎年大勢の学生さんたちが徳之島の為に、自費で自炊しながら活動を展開していきます。故郷在住者は是非米や野菜、果物、お茶菓子の黒砂糖等々の差入で皆さんを励まして頂きたいと思ひます。

徳之島 FM

本日のまるちゃんねるは

武蔵野大学の学生たちが、聞き手とゲストです。



この大学生達はいつまで居られるのでしょうか?

島に来ててもなかなか見掛けません。。。

学校の名前出して研修に来てるのなら何か分かるようにして

歩けば島の人にも声かけて貰えるのと思うのですが。。。

島の人と触れ合うのも一つの勉強です。

彼らを亀津Aコープでよく見かけます

徳之島人さんも夕方六時過ぎの

惣菜半額にきてみたら o(^▽^)o

徳之島産 黒糖焼酎のご案内

長寿世界一「泉 重千代」翁も毎晩愛飲された徳之島の自然の恵みをいっぱい浴びた「さとうきび」から作られたミネラル豊富な黒糖焼酎！

奄美 30度		奄美パック 30度		奄美パック 25度		煌めきの島 25度	
							
6本入 12本入		6本入		6本入		12本入	
1800ml	¥14,904	1800ml	¥14,256	1800ml	¥12,636	900ml	¥15,292
900ml	¥16,848						
ブラック奄美 40度		あじや 30度		島のナポレオン 25度		ルリカケス 40度	
							
6本入		6本入 12本入		12本入 30本入		6本入 10本入	
720ml	¥15,552	1800ml	¥14,249	900ml	¥14,320	1800ml	¥20,400
		900ml	¥14,281	300ml	¥14,839	900ml	¥19,800

お問い合わせ

注文先: NPO法人 徳之島「夢」振興会議
酒類販売責任者: 宮原 たつ子



住所: 東京都品川区東五反田3-20-10-101 (株)ユイワーク・サポート内
電話: 03-5449-8321(夢振専用) FAX: 03-5449-0347(ユイワークと共有)
mail: bussan@tokunoshima-yumeshin.or.jp http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp

注文方法: 電話・FAXまたはメール ※ご注文は1ケース単位となります。
支払方法: 郵便口座へ送金(発送時に郵便振替用紙を同梱)
※別途送料がかかります。

その他「徳之島産直品」に関しては、(株)ユイワーク・サポートが夢振協力事業としてお取扱い致しております。

販売時期	商品名
2~3月	たんかん・ジャガイモ
6~7月	パッションフルーツ
7~8月	完熟マンゴー・パイナップル・ドラゴンフルーツ
10~11月	シークワサー
通年受付	黒糖セット・有機栽培グアバ茶及びピワ茶・べにふうき茶等 その他 サンコンウコンドリンク



皆さん是非徳之島物産品を飲み、食べ、お土産に差上げて徳之島の農家及び産業を育成して行きましょう。一人ひとりの行動が大きな力、うねりになり、産業が活性化します。どうですか、毎月1日は故郷の食材を1品食卓に並べて見ませんか。そこからUターン、Iターンは生まれ人口増や時々帰りたくなる活気溢れる徳之島が誕生します。